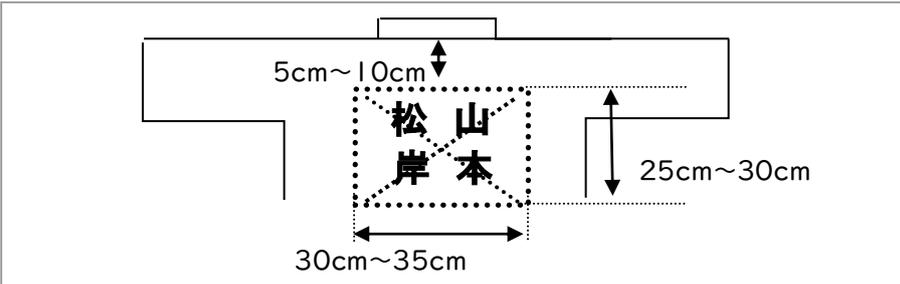


第50回鳥取県中学校総合体育大会柔道競技の部 大会要項

1 目的	本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒の育成をするとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
2 主催	鳥取県中学校体育連盟
3 後援	鳥取県教育委員会 (公財)鳥取県スポーツ協会 米子市教育委員会
4 主管	米子市中学校体育連盟 鳥取県中学校体育連盟柔道専門部 鳥取県柔道連盟 鳥取県柔道連盟西部支部
5 会期	令和6年7月15日(月)
6 日程	15日(月)男女個人戦、団体戦 <div style="margin-left: 40px;"> <p>開場 8:30 ※7:30(役員のみ)</p> <p>(1) 監督等受付 8:00~ 8:30 大会会場入り口</p> <p>(2) 非公式計量 8:15~ 8:40</p> <p>(3) 公式計量・柔道衣検査 8:40~ 9:10 女子:小道場1&更衣室/男子:小道場2&更衣室</p> <p>(4) 審判会議 9:00~ 9:20 主道場横研修室</p> <p>(5) 監督会議 9:20~ 9:35 主道場前方</p> <p>(6) 開会式 9:45 主道場</p> <p>(7) 個人戦試合開始 10:00~ 主道場</p> <p style="margin-left: 20px;">個人戦終了後昼食休憩を40分間取る。</p> <p>(8) 団体戦試合開始 昼食休憩終了後 主道場</p> <p>(9) 団体戦終了後、閉会式ならびに表彰式を行う。※全日程終了後、中国・全国大会出場者への連絡あり</p> </div>
7 会場	鳥取県立武道館(主道場) 〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3192-14 TEL 0859-24-9300
8 参加資格	<p>(1) 参加者は、鳥取県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生であること。</p> <p>(2) 鳥取県中学校総合体育大会拠点校(地区大会)部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。</p> <p>(3) 年齢は平成21年4月2日以降に生まれたものに限る。</p> <p>(4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに鳥取県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。</p> <p>(5) 地域クラブ活動に所属する中学生においては、別紙「鳥取県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加資格特例」による参加資格を満たしていること。</p> <p>(6) 柔道競技部細則 令和6年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加特例競技部細則(柔道競技)に準ずる。</p> <p>(7) 各地区中学校体育連盟主催の競技大会において、県大会参加資格を得たチームまたは個人とする。</p> <p>(8) チーム編成は一校単位で組織されたものとするが、「鳥取県中学校総合体育大会合同チーム編成基準規程」に基づき、合同チームの参加も可能である。</p> <p>(9) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて一人一回とする。</p> <p>(10) 個人戦は、(7)の項の個人戦の部より選抜されたものとする。</p> <p>(11) チーム、選手の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員(※1)・地域クラブ活動の代表者(指導者)とする。なお部活動指導員は、他校の引率者および依頼監督にはなれない。 (※1の部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)</p> <p>(12) 校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「鳥取県中学校総合体育大会引率細則」により、校長が引率者と承認した外部指導者の引率を認める。また、引率者としての外部指導者(コーチ)には監督の資格を認める。その際には、所定の書類を県中体連と専門部に提出すること。尚、地域クラブ活動においては、引率者・監督者報告書(様式2)に必要事項を記載し、必ず県中体連に提出をすること。</p> <p>(13) コーチ(マネージャー)については、当該校の校長が認めたものとする。教員以外のコーチについては「外部指導者確認書」を申し込み時に提出すること。(地区予選と同一者の場合は提出の必要なし)</p>

<p>9 参加制限</p>	<p>(1) 各地区中体連の推薦を受けたチームおよび個人とする。</p> <p>(2) 男子団体戦は、東部地区代表8チーム、中部地区代表6チーム、西部地区代表8チームとする。 1チームの人員は監督(当該校の教員)1名、コーチ(当該校長が認めたもの)1名、選手7名以内とし、試合ごとに選手の位置を変えることはできない。</p> <p>(3) 女子団体戦は、東部地区代表6チーム、中部地区代表3チーム、西部地区代表6チームとする。 1チームの人員は監督1名、コーチ1名、選手4名以内とし、試合ごとに選手の位置を変えることはできない。</p> <p>(4) 個人戦は男子8階級、女子8階級とする。 男子は出場人数が東部地区代表8人、中部地区代表8人、西部地区代表8人とする。 女子は、出場人数が東部地区代表6人、中部地区代表4人、西部地区代表6人とする。 監督は1チーム1名、コーチ1名とする。 男子：50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級 女子：40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級</p> <p>(5) 鳥取県中体連柔道部として、本大会に出場する選手については柔道稽古等修業(小学生時から含む)6ヶ月未満の経験の浅い選手の参加は認めない。申し込みについては各学校で事前に確認し、参加の確認を責任もって行うこと。</p> <p>(6) 脳振盪対応について 選手および指導者は下記事項を遵守すること ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。 ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。) ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。 ④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。</p> <p>(7) 皮膚真菌症(トズランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ないこともある。</p>	
<p>10 競技規則</p>	<p>(1) 「国際柔道連盟試合審判規定」並びに国内における「少年大会特別規程」・「申し合わせ事項」による。 ※締め技の禁止について 明らかな締め技が施されたと判断した場合「待て」をかけ、施した選手に「指導」を与える。</p> <p>(2) 団体戦 ①試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。 ②勝敗の判定基準は、「一本」「技有」または「僅差(『指導』の差2)」とする。 ③優劣の成り立ちは以下のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="319 1422 933 1467"> <tr> <td>「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」</td> </tr> </table> ④代表戦は任意の選手とし、判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。 ⑤代表戦で両者反則負けの場合には、チームは次の試合に進めない。</p> <p>(3) 個人戦 ①試合時間は3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。 ②勝敗の判定基準は、「一本」「技有」または「僅差(『指導』の差2)」とする。得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。ゴールデンスコアについては技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点でその選手が負けとなる。 ③両者反則負けの場合には次の試合に進めない。 ④選手には監督、コーチのどちらか1名は付き添うこと。</p>	「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」
「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」		

<p>11 計量・柔道衣点検</p>	<p>【計量】</p> <p>(1) 公式計量の前に(仮計量)を行うことを認める。</p> <p>(2) 公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は認めない。ただし特別な事情(公共交通機関の乱れなど)がある場合は、あらかじめ本部まで連絡すること。</p> <p>(3) 公式計量の服装は次のとおりとする。</p> <p>○男子:下穿き(上半身は着用なし) ○女子:試合用Tシャツと下穿き</p> <p>(4) 別室計量(上記の服装よりも脱衣をするなど)を希望する場合は、計量前にあらかじめ申し出ること。</p> <p>(5) 計量時に包帯・サポーター等の着用は一切認めない。</p> <p>【柔道衣点検】</p> <p>(1) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。</p> <p>(2) 柔道衣にゼッケン(学校名・名字入り)を縫い付けて出場すること。</p> <p>①布地は白(晒、太綾)</p> <p>②サイズは横30~35cm、縦25~30cm 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3。</p> <p>③書体は太字ゴシック体を基本とする。(明朝または楷書でもよい)、男子は黒色、女子は濃い赤色。</p> <p>④縫い付け場所は襟から5cm~10cm下部の位置で、四辺(周囲)と対角線を強い糸で縫ける。</p> <p>※(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿・帯)を着用すること。</p> <p>※ただし2,3年生で規格品を所持しない生徒は、本年度に限り特例として規格品以外での出場を認める。</p> <p>(3) 女子は、上衣の下に白色又は白色に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定(平成25年度4月1日より施行)に準ずる。</p> <p>(4) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を必ず着用して受けること。</p> <p>(5) 胸のマーキング等については、ゼッケンとチーム名が一致していることとする。</p> <p>例</p> 
<p>12 競技方法</p>	<p>(1) 団体戦・個人戦ともトーナメントで行う。但し、個人戦において出場者が3名及び4名の場合はリーグ戦で勝敗を決定する。</p> <p>(2) 団体戦の勝敗は、次の方法によって決定する。</p> <p>① チーム間における勝ち数による。</p> <p>② ①において同等の場合は、内容により決定する。</p> <p>③ ②において同等の場合は、1名による代表戦により決定する。</p> <p>(3) 団体戦の選手編成は、体重のもっとも重いものを大将とし、以下順次体重順に編成すること。</p> <p>男子は選手5名、女子は3名の対抗戦とする。</p>
<p>13 表彰</p>	<p>(1) 団体戦では、第1~3位までのチーム及び登録選手に鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。</p> <p>(2) 個人戦では、各階級とも第1~3位まで鳥取県中学校体育連盟より賞状を授与する。</p>
<p>14 参加申込</p>	<p>(1) 期 限 令和6年6月11日(火)</p> <p>(2) 申込先 〒689-4133 鳥取県西伯郡伯耆町吉長90番地1 伯耆町立岸本中学校 松山 高士 宛 TEL 0859-68-2260 FAX 0859-39-8027 Eメール matsuyama_tk@g.torikyo.ed.jp <電子データ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校からの申し込みはC4thで送信してください。 ・地域クラブ活動等からの申し込みは上記Eメールアドレスをお願いします。 ・東・中・西部理事→事前配布の「()地区理事県中総体事前申込書」に入力し、C4thで送信すること。 <p><紙媒体></p> <p>各学校の押印された申込書は東・中・西部各理事に提出し、まとめて上記申込先に提出(抽選会時)するものとする。</p>

15 組合せ	令和6年6月18日(火) 第2回県総体実行委員会において各都市理事による代理抽選により決定する。
16 その他	<p>(1) 団体戦において、参加申し込み後選手の病気・負傷などで選手変更を必要とする場合は学校長の理由書、承諾書を大会前日までに必ず提出すること。<u>試合当日の選手変更は認めない。当日は登録選手補欠より出場させ、体重順に編成替えをすること。</u></p> <p>(2) 個人戦においては、参加申し込み後の選手変更は認めない。</p> <p>(3) 中国大会出場は、団体戦は、本大会における2位までの上位チーム、個人戦は、本大会における2位までの上位者とする。</p> <p>(4) 全国大会出場は、団体戦は、本大会における優勝チーム、個人戦は、本大会における優勝者とする。</p> <p>(5) 本大会についての問い合わせは、上記申込先とする。</p> <p>(6) 監督・コーチは審判員に準ずる服装(カッター、スラックス)とすること。</p> <p>(7) 競技中の疾病、傷害については応急処置をする。</p> <p>(8) 個人情報のうち、大会運営上必要である名前、学年、所属、競技の特性上必要なものについては公開します。また、報道機関に記録の提出を求められた場合は提供するものとします。</p> <p>(9) インフルエンザ、コロナウイルス感染症等については県の方針に準じて、対策を取る場合があります。</p> <p>(10) 警報等で大会が延期となった場合、予備日ならびに大会会場は7月20日(土)鳥取市武道館(東部)となります。予備日開催となった場合、会場が変わりますのでご注意ください。</p>
17 連絡先	<p>(1)大会開催前 〒689-4133 鳥取県西伯郡伯耆町吉長90番地1 伯耆町立岸本中学校 松山 高士 宛 TEL 0859-68-2260 FAX 0859-39-8027</p> <p>(2)大会開催中 鳥取県立武道館 〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3192-14 TEL 0859-24-9300</p> <p>(予備日の場合) 令和6年7月20日(土) 施設名:鳥取武道館 〒680-0011 鳥取県鳥取市東町1丁目326 TEL 0857-26-8038</p>